

高等教育に関する 文献紹介

安藤 友張

一九九九年一月～二〇〇一年六月

大学改革総論

- 1 高等教育研究会編『大学の多様な発展を目指してⅦ 二一世紀の大学像と今後の改革方策について』ぎょうせい、一九九九年、二四四頁。
- 2 日本科学者会議大学問題委員会編『二一世紀の大学像を求めて——競争・管理から共同・自治の大学づくりの提言』水曜社、二〇〇〇年、二二八頁。
- 3 社団法人日本私立大学連盟学生部会編『ユニバーサル化時代の私立大学——そのクライアントの期待と要望』開成出版、二〇〇〇年、三二三頁。
- 4 天野郁夫編『学長 大学改革への挑戦』玉川大学出版部、二〇〇〇年、二七二頁。
- 5 丹羽憲仁編『これからの大学と大学運営』大学基準協会、

二〇〇〇年、三三三頁。

- 6 竹田保正著『内なる大学改革——理系大学人の発言』学会出版センター、二〇〇一年、一〇六頁。
- 7 青木昌彦他編『大学改革——課題と争点』東洋経済新報社、二〇〇一年、四三二頁。
- 8 喜多村和之著『現代大学の変革と政策——歴史的・比較的考察』玉川大学出版部、二〇〇一年、二七〇頁。

教育実践（FDなど）

- 1 島田博司著『私語の誘惑と人間関係』六甲出版、一九九九年、二二〇頁。
- 2 安岡高志他著『授業を変えれば 大学は変わる』プレジデント社、一九九九年、三〇二頁。
- 3 宇佐美寛著『大学の授業』東信堂、一九九九年、二三〇頁。
- 4 財団法人大学セミナーハウス編『大学力を創る——FDハンドブック』東信堂、一九九九年、二四〇頁。
- 5 伊藤秀子・大塚雄作編『ガイドブック 大学授業の改善』有斐閣、一九九九年、二七九頁。
- 6 田中一著『さよなら古い講義——質問書方式による会話型教育への招待』北海道大学図書刊行会、一九九九年、二四五頁。

- 7 日本私立大学連盟編『大学の教育・授業を考える1——大学の教育・授業をどうする（FDのすすめ）』東海大学出版会、一九九九年、二〇四頁。
- 8 日本私立大学連盟編『大学の教育・授業を考える2——大学の教育・授業の変革と創造（教育から学習へ）』東海大学出版会、一九九九年、二〇五頁。
- 9 梶田叡一著『新しい大学教育を創る——全入時代の大学とは』有斐閣、二〇〇〇年、二〇二頁。
- 10 日本私立大学連盟編『大学の教育・授業を考える3——大学の教育・授業の未来像（多様化するFD）』東海大学出版会、二〇〇一年、二二一頁。
- 11 京都大学高等教育教授システム開発センター編『大学授業のフィールドワーク——京都大学公開実験授業』玉川大学出版部、二〇〇一年、二二八頁。
- 12 池田輝政編『成長するティップス先生——授業デザインのための秘訣集』玉川大学出版部、二〇〇一年、一八六頁。
- 13 立教大学全カリの記録編集委員会編『立教大学へ全カリのすべて——リベラル・アーツの再構築』東信堂、二〇〇一年、二二八頁。
- 14 川崎良孝編『大学生と「情報の活用」…情報探索入門〔増補版〕』京都大学図書館情報学研究会（発行）、日本図書館協

会（発売）、二〇〇一年、一九七頁。

15 島田博司著『大学授業の生誌…「要領よく」生きようとする学生』玉川大学出版部、二〇〇一年、二五三頁。

入試

- 1 小林哲夫著『飛び入学…日本の教育は変わるか』日本経済新聞社、一九九九年、三八七頁。
- 2 小野博著『大学「AO入試とは何だ」』毎日新聞社、二〇〇〇年、一八九頁。
- 3 丹羽健夫著『悪問だらけの大学入試——河合塾から見えること』集英社、二〇〇〇年、二一九頁。

国立大学の独立行政法人化

- 1 岩崎稔・小沢弘明編『激震！国立大学——独立行政法人化のゆくえ』未来社、一九九九年、一八九頁。
- 2 日本科学者会議編『国立大学がなくなるって、本当!?…独立行政法人化Q&A』水曜社、一九九九年、八〇頁。
- 3 全国大学高専教職員組合編『国立大学の改革と展望…独立行政法人化への対抗軸』日本評論社、二〇〇一年、二五九頁。

大学史

- 1 羽田貴史著『戦後大学改革』玉川大学出版部、一九九九年、二五四頁。
- 2 寺崎昌男 他 編『大学史をつくる』東信堂、一九九九年、四三二頁。
- 3 大崎仁著『大学改革 一九四五～一九九九』有斐閣、一九九九年、三五〇頁。
- 4 伊藤彰浩著『戦間期日本の高等教育』玉川大学出版部、一九九九年、三〇八頁。
- 5 伊藤敏雄著『米国近代大学史研究——ミシガン大学を事例として』風間書房、一九九九年、五〇一頁。
- 6 横尾壮英著『大学の誕生と変貌——ヨーロッパ大学史断章』東信堂、一九九九年、二五八頁。
- 7 川口浩編『大学の社会経済史——日本におけるビジネス・エリート』創文社、二〇〇〇年、二九五頁。
- 8 寺崎昌男著『日本における大学自治制度の成立 増補版』二〇〇〇年、四六〇頁。
- 9 黒羽亮一著『新版 戦後大学政策の展開』玉川大学出版部、二〇〇一年、二九三頁。

海外の大学事情

- 1 ロスブラット・S著、吉田文・杉谷祐美子訳『教養教育の系譜——アメリカ高等教育にみる専門主義との葛藤』玉川大学出版部、一九九九年、二四六頁。
- 2 エリック・アシユビ著、宮田敏近訳『誰でも何でも学べる大学——ケンブリッジ大学人が見たアメリカの高等教育』玉川大学出版部、一九九九年、一八九頁。
- 3 坂本辰朗著『アメリカの女性大学——危機の構造』東信堂、一九九九年、一六六頁。
- 4 渡部哲光著『アメリカの大学事情』東海大学出版会、二〇〇〇年、一五四頁。
- 5 レヴィーン・A、キュアトン・J・S著、丹羽めぐみ訳『現代アメリカ大学生群像——希望と不安の世代』玉川大学出版部、二〇〇〇年、二四六頁。
- 6 ピーター・サックス著、後藤将之訳『恐るべきお子さま大學生たち——崩壊するアメリカの大学』草思社、二〇〇〇年、二三六頁。
- 7 川本卓史著『なぜアメリカの大学は一流なのか——キャンパスを巡る旅』丸善、二〇〇一年、二三四頁。
- 8 秦由美子著『変わりゆくイギリスの大学』学文社、二〇〇〇

一年、三二二頁。

- 9 秦由美子著『イギリス高等教育の課題と展望』明治図書出版、二〇〇一年、二七〇頁。

短期大学

- 1 牧野篤他著『地域開放型短期大学の構想——生涯学習時代における短期大学』大学教育出版、二〇〇〇年、二二二頁。

- 2 伊藤順啓著『短期大学教育再考』国際書院、二〇〇〇年、一九六頁。

大学教職員

- 1 原ひろ子編『女性研究者のキャリア形成——研究環境調査のジェンダー分析から』勁草書房、一九九九年、六〇四頁。
- 2 大学非常勤講師問題会議編『大学危機と非常勤講師運動』こうち書房、二〇〇〇年、二七〇頁。

大学生の学力問題

- 1 岡部恒治他編『分数ができない大学生』東洋経済新報社、一九九九年、三〇二頁。

- 2 岡部恒治他編『小数ができない大学生』東洋経済新報社、

二〇〇〇年、三一六頁。

- 3 岡部恒治他編『算数ができない大学生』東洋経済新報社、二〇〇一年、三三八頁。

マーケティング

- 1 池島雅彦著『大学のマーケティング——大学改革と私立大学のマーケティング戦略』フーコー、二〇〇〇年、八四頁。
- 2 今井健著『大学マーケティングの理念と戦略』中部日本教育文化会、二〇〇一年、一九〇頁。

大学財政

- 1 丸山文裕著『私立大学の財務と進学者』東信堂、一九九九年、二二五頁。
- 2 野中郁江他著『私立大学の財政分析ができる本』大月書店、二〇〇一年、二三五頁。

情報化

- 1 早稲田大学文学部情報化検討委員会編『キャンパス情報化最前線——早稲田大学文学部の試み』早稲田大学出版部、一九九九年、二二三頁。

- 2 松岡一郎著『早稲田大学デジタル革命——多次元キャンパ

スが授業を変える』アルク、二〇〇〇年、三三五頁。

その他

- 1 鳥居泰彦編『学術研究の動向と大学』大学基準協会、一九九九年、三七六頁。
- 2 新堀通也編『夜間大学院——社会人の自己再構築』東信堂、一九九九年、二六二頁。
- 3 クラーク・バートン著、潮木守一監訳『大学院教育の研究』東信堂、一九九九年、五二三頁。
- 4 喜多村和之著『現代の大学・高等教育…教育の制度と機能』玉川大学出版部、一九九九年、一二二頁。
- 5 大学の研究教育を考える会編『大学評価とその将来』丸善、一九九九年、三三七頁。
- 6 大学の研究教育を考える会編『産学連携とその将来』丸善、一九九九年、二二三頁。
- 7 村田治編『生涯学習時代における大学の戦略——ポスト生涯学習社会にむけて』ナカニシヤ出版、一九九九年、一八四頁。
- 8 黒木比呂史著『迷走する大学——「大学全入」のXデー』論創社、一九九九年、二〇三頁。
- 9 大南正瑛編著『いま、大学の臨時的定員を考える』大学基準協会（発行）、エイデル研究所（発売）、一九九九年、二九一頁。
- 10 清成忠男著『二一世紀の私立大学像』法政大学出版、一九九九年、一九七頁。
- 11 鶴川昇・野田一夫著『大学の崩壊——対談この危機を救う道はあるか！』IN通信社、二〇〇〇年、二五三頁。
- 12 コンラート・H・ヤーラオシユ著、望田幸男訳『高等教育の変貌——拡張・多様化・機会開放・専門職化』昭和堂、二〇〇〇年、三七四頁。
- 13 マーチン・A・トロウ著、喜多村和之訳『高度情報社会の大学——マスからユニバーサルへ』玉川大学出版部、二〇〇〇年、二七八頁。
- 14 エリック・アシユビ著、宮田敏近訳『科学技術社会と大学——エリック・アシユビ講演集』玉川大学出版部、二〇〇〇年、二四六頁。
- 15 巨大情報システムを考える会編『グローバル化のなかの大学…変貌する大学 V』社会評論社、二〇〇〇年、二〇六頁。
- 16 川成洋著『大学崩壊』宝島社、二〇〇〇年、二二〇頁。
- 17 東京大学教養学部進学情報センター運営委員会編『大学で学ぶということ』学会センター関西（発行）、学会出版センター

ター(発売)、二〇〇〇年、二八九頁。

18 岩田年浩著『教授が変われば大学は変わる』毎日新聞社、二〇〇〇年、二二三頁。

19 喜多村和之著『高等教育と政策評価』玉川大学出版部、二〇〇〇年、二八〇頁。

20 セイモア・D・T著、舘昭・森利枝訳『大学個性化の戦略』玉川大学出版部、二〇〇〇年、二九六頁。

21 浅野攝郎 他 編『東京大学は変わる——教養教育のチャレンジ』東京大学出版会、二〇〇〇年、二〇六頁。

22 ビル・レディングズ著、青木健・斎藤信平訳『廃墟のなかの大学』法政大学出版局、二〇〇〇年、三二六頁

23 旺文社編『大学の情報力 二〇〇一』旺文社、二〇〇一年、一二八頁。

24 大学における研究教育を考える会編『大学の社会的責任——大学における学問・教育・人材育成』丸善、二〇〇一年、二六七頁。

25 市川昭午著『未来形の大学』玉川大学出版部、二〇〇一年、二六五頁。

26 根岸正光・山崎茂明編『研究評価——研究者・研究機関・大学におけるガイドライン』丸善、二〇〇一年、二〇四頁。

27 吉川あゆみ 他 著『大学ノートテイク入門』人間社、二〇〇

〇一年、一八〇頁。

※収録対象は、一九九九年一月から二〇〇一年六月にかけて、日本において発行された単行本(市販)に限定し、内容別に分類を試み、記述した。新しい文献をできる限り網羅し、可能な限り現物にあたりながら文献目録を作成したが、一部、現物照合していない文献もある。遺漏があると思われるので、読者からのご批判をお願いしたい。

あんどぅ・ともはる

名古屋芸術大学附属図書館

